

# 海洋・港湾鋼構造物用アルミニウム合金陽極 ALAT (抵抗率 $30 \times 10^{-2} \Omega \cdot m$ )

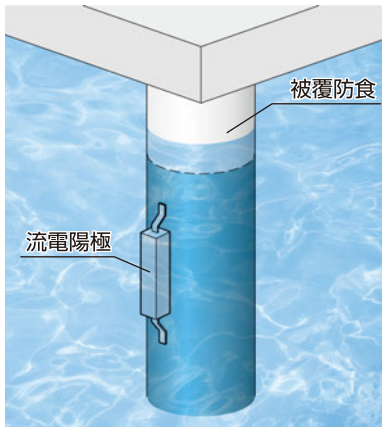
## ALATの特徴

海洋・港湾鋼構造物の電気防食用流電陽極である「ALAT」は最も優れた高性能アルミニウム合金陽極で、次のような特徴を有しております。

- 単位質量当りの有効電気量が極めて大きい。
- 発生電流の変化に対しても電位変動が小さく、性能が安定している。
- 比重が小さく、取扱いが容易である。
- 厳密に管理された工場で製造され、厳しい検査を経て品質が確保されている。

### 【陽極の種類と性能】

陽極の種類	ALATアルミニウム合金陽極	その他の合金陽極例	
		亜鉛合金陽極	マグネシウム合金陽極
陽極閉路電位 mV(SCE)	-1100	-1050	-1500
陽極閉路電位 mV(SCE)	-1050	-1000	-1450
有効電気量 Ah/kg	2600	780	1220
比 重	2.7	7.1	1.8



一般的な鋼管杭の防食方法



アルミニウム合金陽極外観図

流電陽極には、他にマグネシウム合金陽極、亜鉛合金陽極等があります。その中でもアルミニウム合金陽極は海洋・港湾鋼構造物に最も適しております。

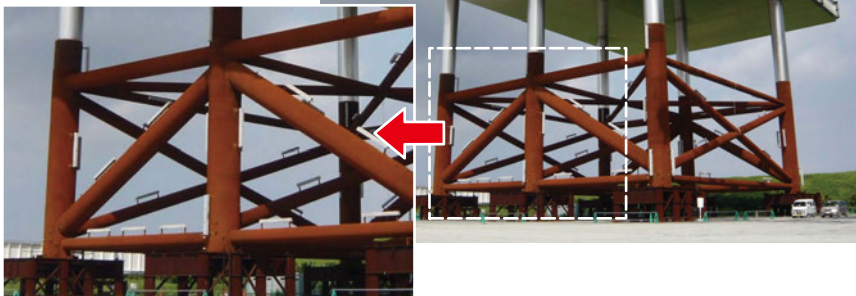
## ALAT適用範囲

「ALAT」は海洋・港湾鋼構造物の海中部分・海底土中部の防食を目的とし、以下の構造物に適用されています。

- 鋼管杭・鋼矢板・鋼管矢板・セル護岸又は岸壁、橋脚鋼製ケーソン、シーバース棧橋(港湾施設)
- 海底石油掘削装置、プラットホーム、沖合人工島、海底配管(海洋施設)



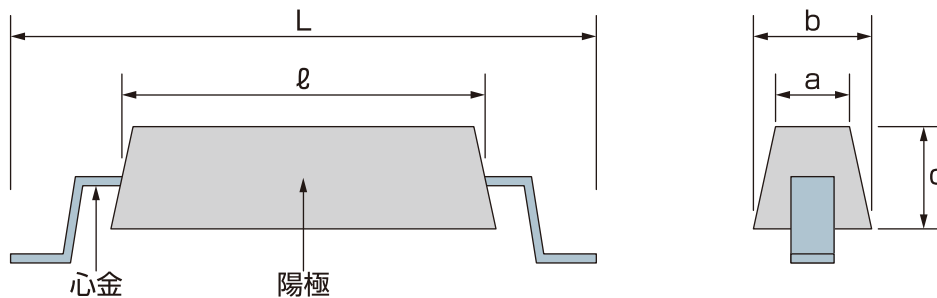
陽極の取付状況



海洋鋼構造物の適用例

# ALAT 陽極製品一覧表 (抵抗率 $30 \times 10^{-2} \Omega \cdot m$ 用)

型名	耐用年数	発生電流 A	陽極形状 (a+b)×c×ℓ(mm)	全長 L(mm)	正味質量 kg	製品重量 kg
	年					
AH-1020	10	2.0	(130+155)×140× 670	1350	35.5	40.2
AH-1025		2.5	(100+120)×130×1170	1850	44.2	50.0
AH-1030		3.0	( 95+115)×115×1650	2330	52.8	58.5
AH-1035		3.5	( 95+115)×105×2110	2790	61.5	67.9
AH-1520	15	2.0	(140+160)×160× 800	1500	51.0	57.2
AH-1525		2.5	(140+160)×160× 990	1690	63.2	69.8
AH-1530		3.0	(130+155)×140×1440	2140	76.3	83.9
AH-1535		3.5	(110+130)×125×2250	2950	89.2	98.5
AH-2020	20	2.0	(230+265)×245× 420	1120	68.1	74.0
AH-2025		2.5	(200+240)×230× 630	1390	85.1	92.4
AH-2030		3.0	(140+160)×160×1590	2290	101.6	109.5
AH-2035		3.5	(120+160)×155×2080	2780	119.0	131.2
AH-3020	30	2.0	(240+280)×260× 570	1310	102.9	114.8
AH-3025		2.5	(255+300)×280× 610	1350	126.8	138.9
AH-3030		3.0	(180+220)×200×1430	2170	152.2	167.4
AH-3035		3.5	(200+240)×225×1340	2110	176.9	192.3
AH-4020	40	2.0	(320+385)×370× 390	1160	136.4	148.3
AH-4025		2.5	(240+300)×260× 900	1640	169.0	182.2
AH-4030		3.0	(255+300)×280× 980	1720	203.9	217.4
AH-4035		3.5	(210+270)×235×1590	2330	237.0	260.3
AH-5020	50	2.0	(400+460)×420× 350	1150	169.8	182.1
AH-5025		2.5	(320+385)×370× 610	1380	213.6	226.3
AH-5030		3.0	(280+320)×290×1090	1830	254.2	268.1
AH-5035		3.5	(270+330)×295×1250	1990	296.7	311.2



## ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したものを除き、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や複写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、或いは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。



## 日鉄住金防蝕株式会社

〒136-0072 東京都江東区大島三丁目7番17号

【お問い合わせ先】  
エンジニアリング事業部  
技術部

技術グループ Tel: 03-5858-6127 Fax: 03-5628-3655  
開発グループ Tel: 0439-57-0985 Fax: 0439-52-2948

### エンジニアリング第一部

室 蘭工 事 務 所 Tel: 0143-41-7080 Fax: 0143-41-7081  
鹿 島工 事 務 所 Tel: 0299-83-2345 Fax: 0299-83-2345  
君 津工 事 務 所 Tel: 0439-52-5101 Fax: 0439-52-5121  
名 阪工 事 務 所 Tel: 052-689-3351 Fax: 052-689-3352  
九 州工 事 務 所 Tel: 093-861-2510 Fax: 093-881-6235

### エンジニアリング第二部

営 業グ ル ー プ Tel: 03-5858-6127 Fax: 03-5628-3655  
東 日 本 営 業 所 Tel: 03-5858-6127 Fax: 03-5628-3655  
西 日 本 営 業 所 Tel: 06-6885-8855 Fax: 06-6885-8856  
沖 縄 営 業 所 Tel: 098-943-0422 Fax: 098-943-0433